



＜特集＞

第39回 アイメイトデー開催(10月18日)



TOPICS

■秋の北鎌倉ミニツアー(アイメイト使用者イベント)

協会だより

- ◆アイメイト卒業生人数
- ◆アイメイト第一号使用者河相測さんを訪ねて

連載記事

- 募金箱設置店紹介 (公栄住宅(株))
(南さかいや生花店)
(やまとくグループ)
(株)河京)
- 風を切って歩く幸せ (郡司 ななえさん)
(小松 鉄美さん・みゆきさん)
- 後援会メンバー紹介 (武田 りりさん)
(富澤 一徳さん)

後援会からのお知らせ

- これまでの行事・活動&これからの行事・活動
- 募金箱設置キャンペーン
- アイメイト募金芳名録
- 役員会議事抄録
チャリティライブ山田雅人かたりの世界のお知らせ
- 会員のページ
インターネットラジオでアイメイトを紹介
- アイメイトサポートグッズオールカタログ
- 2016アイメイトサポートカレンダーのお知らせ

アイメイトはいつもご主人と一緒に。いろいろなところへお出かけするんだ。



2015年10月18日(日)13:00～15:50、TKPガーデンシティ竹橋(東京都千代田区)にて、「第39回アイメイト・デー」が開催されました。参加者は合計244名。うち、アイメイト使用者は38組でした。協会活動の報告や使用者や支援者たちによる「アイメイトを語る」など、相互理解を深める楽しい会となりました。

開催
報告

第39回 アイメイト・デー開催

つながりを深め、
相互理解や社会啓発を図る
「アイメイト・デー」
多くの支援者に支えられて

- 現在までの卒業数は1276組
- 社会の動きに応じた実用的な工夫も

◎アイメイト協会 塩屋隆男代表理事

本日は、このようにたくさんお集まりいただき、本当にありがとうございます。アイメイト協会は、仕事の実績ということに非常にこだわっております。先日もクラスが終わり、現在までに送り出した使用者のペアは1276組となりました。

そして、今年度中にあと4クラス予定がありますので、順調にいくと1292組。新年度の前半には、1300組の大台に届くということで、より一層、気を引き締めて仕事を進めております。

アイメイトはやはり皆さんの目ですから、いつも、



実用に即した工夫を考えています。ですから、ベテランの使用者さんからすると、『前と違う』ということもありますが、あくまでもより使いやすいように工夫を重ねているということです。

さらに、社会の動きに応じていくということでは、10月23日より、協会へのご寄付をインターネットから、クレジットカードもご利用いただけるようになります。

アイメイト協会はこれからも、一人でも多くのアイメイトを必要としている皆様に、そして良いアイメイトを渡すために努力してまいります。

【アイメイトを語る】

◎アイメイト使用者 鈴木悟さんの話

■我が子と手をつないで歩くために。

■これまでもこれからも、ありがとうございます！

こんにちは。神戸から参りました。現在2頭目のアイメイトと生活しております。現在の私の仕事は、デイサービスで理学療法士（PT）さんや作業療法士（OT）さんに指示したり、社内でのインターネット環境を整えたり運用したり、草鞋を5足くらい履かされています。

私生活といたしましては、日本の法律に基づいて妻が一人と、子供が年子で一男一女います。そんな感じで、神戸に住んで子育てなどやっております。

僕はアイメイトと歩きたいとずっとこっそり思っていたんですが、申し込んでいなかったんです。でも妻の妊娠をきっかけに、「子供と一緒に歩きたいけれど、でも右手に杖を持っていたら歩けないんじゃないかな」と思いまして、やっぱり聞きかじっていたように、犬がするすると自転車なんかをよけてくれるんだったら、右手が使えるんじゃないかと思ひまして、犬と歩くのを決心しました。けれど、いかんせん申し込んでから1年くらいかかりまして、そうすると長女が生まれて1歳になっておりまして、そしたら年子の長男が生まれて4日目から歩行指導が始まってしまいました。嫁を置いていったら、うちの兄がえらい怒りまして（笑）。でも一生の目にかかわることですし、頑張るからとお願いをして、無事送り出してくれました。

今は2頭目と一緒に生活しておりますが、1頭目のアイメイトが亡くなって、そこから数カ月アイメイトのいない生活を経験しました。そうすると白杖を放り投げてからしばらく経つものですから、家から50メートル先のコンビニにも行けません。白杖には『ドア』も『ブリッジ』もありませんので、職場の人にも同情してもらって、缶コーヒーを買ってきてくれたりしました。

通勤経路も白杖で歩くときだけ変えてもらひまして。乗り換えが3回ある片道1時間の経路を通勤しています。が、途中で特急が来るとそれに乗り移りたくなって、乗り換えが4回5回になるんですけど、どちらのアイメイトも嫌がらずにやってくれています。

帰りはそうでもないんですが、朝はラッシュア



ワーです。何が一番気になるかという、「ワンちゃんカワイイ！」と言って僕より褒められるのが悔しくて…、嘘です（笑）。本当は踏まれるのが一番気になっているんです。

ちょっとだけ真面目なお話をさせていただくと、やっぱりアイメイトは学習能力がすごくて、子供と右手をつなぐと、子供の身幅を計算した上に、頼まないのにゆっくり歩いてくれたり、交差点のコーナーで、本来つま先がかかるくらいの所で停止するところを、だいたい50センチ手前で止まるようになります。最初のうちはストップって言っていたんですけど、子供を連れている時は、子供の安全も考えて歩いてくれています。これは1頭目も2頭目も同様で、犬の性格というよりはおそらくアイメイト協会で培っていただいた学習能力のおかげだと思います。

それに、夫婦間でもアイメイトがいるとだいぶ違っておりまして、私は1頭目の時に、一度すごい夫婦喧嘩をいたしまして…。もう、今日という今日は許さんぞ！と私がテーブルをたたきまして、「いいかげんにしないか！」って言って、次に息を吸って、「出ていけ～」と言おうとしたら、アイメイトがぱっと僕の横についたんです。「お、俺の味方？」と思ったんですけど、でも、よくよく考えたら、アイメイトが僕の横についたということは、私と一緒に歩くということですね。出ていくのは俺か？（笑）と内心思ひましたが、そこは偉そうに、「もういい」と妻には言ひました。そんな風に仲を取り持ってもらひたりしています。

最後に、シリアスな話をひとつ。PTAで学校に行った時のことです。女性教師が僕の横に来て「ワンちゃん可愛いわね～」って。で、僕が長女と手をつないでいたら「お父さんの目になってあげてよ」っ

て先生に言われたんです。そうしたら娘が、「違うよ、パパの目はアイメイトでしょ」って口ごたえをしたんです。「だって、ワンちゃんは字が読めないでしょ」と言う先生に対して、「字を読めるからって、目になんかなれやしないよ」って娘が言ったんです。確かにそうですよ。ただ本当に目が見えないだけ。それを口にさせてくれるのがアイメイトだと本気で思っております。言い方は悪いけど、ただたまたま目が悪い。それだけのことで、歩けないとか、好きな美味しいものが食べれないとか、楽しいことが出来ないとか、活動が制限されるとかを、アイメイトは減らしてくれてると本気で思って、感謝しながら毎日歩いております。

先代のアイメイトと歩行指導を受けているところからずっと思っていたことなんですけど、アイメイト協会の厳しいプライバシーポリシーによって、どなたかは存じあげませんが、今この場でこうして、飼育奉仕の方や、繁殖奉仕の方、その他普段お会いできない方々に、こうして近況をご報告できたことがとてもうれしいです。普段は本当に、なにも申し上げられませんが、これまでも、これからもありがとうございます。これからもどうかよろしくお願いします。また、アイメイトの諸先輩方には、優しくご指導いただきたく思います。本日はありがとうございました。

【アイメイトを語る】

◎繁殖奉仕 三河雅敏さんの話

■ まったくの未経験のまま、自宅で初出産 ■ 元気な子犬が産まれるのが楽しみ

繁殖奉仕の三河です。喋るのが得意ではないので、映像を交えながらお話しさせていただきたいと思います。

我が家には子供が3人おりますが、特に真ん中の長女は動物好きで、「犬飼いたい!」から1頭目の飼育奉仕生活が始まりました。1頭目を送り出して一段落。数カ月後「1頭、引き取り手がないのですが…」と犬のいる生活が再び始まったわけです。

すると、世話もあまりしないわりに声の大きい娘が「繁殖奉仕やりたーい」と適当な発言。ただ、繁殖奉仕は公募しているものではありませんので、協会へは希望を申し上げましたが、それでどうなるわけではありません。そして、皆さんもご存知の通りアイメイトの機関誌には繁殖奉仕というと大抵、芝生のある大きな庭のある家庭の写真が写っていますよね。狭い、うちのような一般家庭では無理と言ってなだめていたのです。

ところが、うちで飼育していた2頭目の候補犬をお返しして、協会で訓練をしていたところ、なんと繁殖犬になることになってしまいました。そして、「小さなスペースでも、結構できますよ」という協会の無責任(笑)とも思えるひとことで、繁殖奉仕を始めました。

しかし、興味があったからといって経験があった



わけじゃない。ど素人です。アイメイトから貰ったシンプルすぎるマニュアル(笑)、これが凄く役に立ったんですけど、このマニュアルと、本とかネットで獣医さんが書いているものを参考にしたのですが、例えば妊娠の確認でも「レントゲンを撮る」とか「放射線を浴びるのはダメ」とか犬の妊娠の初期から意見が分かれるもので、まさに人間並みです。

ここで、繁殖奉仕しか経験できない出産の映像をご覧ください。苦手な方は、ちょっと違うところを見ていてください。(映像出す) 破水がおきて第一子が産まれるまでに2時間くらいかかりましたかね。その後は20分おきくらいに産まれてきました。

この写真は、初代の、私が作った段ボール製の産箱ですが、この後、子犬たちに破壊されて、材木をホームセンターで買って来て作り直しました。

生後2カ月までが私たちの繁殖奉仕の仕事です。おっぱいを吸っている写真ですね。母犬も出るおっぱ

いと出が悪いおっぱいがあって大きい子犬は小さいのを押しのけてドンドン太っていくんです。

これは、人工乳を与えている写真ですね。この小さい子はドンドン痩せていってしまったので人間がこうやって助けてあげたりした時期もありました。

あと、繁殖奉仕は、名前を決めないといけません。それも、子犬はたくさんいるので、たいへんです。



日本人の名前や、日本語の単語ではないものから名前をつけてくださいと言われて、一生懸命考えるのですが、それを協会に伝え、「その名前は今協会にいるので変えてください」と言われてやり直し…。この過程は結構、大変でした。

シーズンが来て交配をしても、必ず妊娠するわけではありませんが、また次に、元気な子犬が産まれる時を楽しみにしています。



【アイメイトを語る】

◎飼育奉仕 澤山洋子さんの話

■たくさん褒め、家族として可愛がった10年 ■7頭のうち、6頭がアイメイトとして出発

わたくしは、今年の5月までの10年間、飼育奉仕のお手伝いをさせて頂いておりました。

まず、わたくしがアイメイト協会を知ったのは、横浜に住む姪からの紹介でした。当時一緒に暮らしていた愛犬が、高齢のため亡くなってしまいました。愛犬の死をなかなか受け入れることが出来なくて、落ち込んでいるところに、盲導犬候補として生まれてくる子犬を育てる『飼育奉仕』というボランティアがあるらしいと、教えられ、犬は何頭か育てた経験もあるし、子犬を1年程育てたら協会へ帰すということでしたので、それならば私たち夫婦にもできるかもしれないと考え、アイメイト協会へ登録いたしました。

初めて飼育奉仕を依頼された時は、「何か特別ことをしなくてはいけないのではないか」と心配ではありましたが、協会の方から言われたことは、「人間と一緒にいることが大好きになるように、常に傍らに居て声を掛けてあげてください」ということでした。



「そんなことでいいのかしら？」と信じられませんでした。実際それだけでした。アイメイト候補犬ということは考えずに、ただ家族として可愛がりました。ダメな時は「NO!」とはっきり言い、上手に何かができたらたくさん褒めました。

ただ、ラブラドルと暮らすのは初めてでしたので、あっという間に身体が大きくなることに最初は戸惑いました。身体は数カ月であっという間に大きくなって当然まだまだ子供。どの子たちもみんな甘えん坊でいたずらっ子、甘え方もいたずらも豪快でした。

そのたびに「この子が本当にアイメイトになれる

の？」と最初は首を傾げてしまうような毎日でした。でも、お利口な事も悪い事も覚えるのはビックリするほど早かったです。

わたくしの住まいは夫婦2人暮らしですが、近所に長男家族が暮らしていますので時々家族で遊びに来ます。娘家族も隣の市に住んでおりますので6歳の孫をはじめ家族で泊りにきます。

家族と一緒に犬連れ旅行に行き、海や山を訪れたり、人が多く集まる観光名所に行ったりもしました。普段とは違うことを体験させることも犬たちには刺激になったようですが、どの犬も慣れない環境にも動じることもなく、とてもお利口になっています。

飼育奉仕をさせていただいているうちに、同じ飼育奉仕をされている方々と交流ができたし、今まで知らなかった新しい世界が広がりました。

10年近いアイメイト候補犬との思い出はとてたくさんあります。性格はそれぞれですが、可愛かった子犬たちが1年過ぎていよいよ我が家を離れ、協会に帰って訓練を受け、立派なアイメイトとなって、新しい世界に向かって歩いていく姿を想像すると頼

もしも寂しい想いで胸がいっぱいになります。

私たち夫婦が今まで預かったアイメイト候補の子犬たちは7頭。アイメイトとして出発した子は6頭。みんな立派に活躍してくれていることと思います。

そして最後に飼育奉仕として預かった7頭目のワイアットは関節に少し障害があり、アイメイトとしてはデビューできませんでしたが、アイメイト協会での訓練後、立派に成長して我が家に戻ってきました。

ほんの数カ月の訓練で、まるで「別の犬がやって来たのではないかしら？」と思うくらい、毎日驚きの連続です。

「もう年齢を考えて、犬は飼わない」と決めた私たちですが、やはりそれは無理な決断でした。犬と暮らす喜びは何にも代えがたいものですね。

私たち夫婦はワイアットと暮らすことを選びましたので、これで飼育奉仕のお手伝いは終わりましたが、これからはワイアットと共に皆さまのご活躍をお祈りしています。

【アイメイトを語る】

◎リタイヤ犬奉仕 石川晋介さんの話

■リタイア犬に教えられる、穏やかな心 ■病気になっても、できるかぎりの治療を

私達家族と過ごしているアイメイトのリタイア犬は「ジュリアン」と言います。10月29日で満13歳を迎えます。

ボランティアとは考えず、ただ愛くるしい顔立ちのおとなしいラブラドルレトリバーと暮らしたいという理由で、大型犬に慣れていなくてもリタイア犬ならば大丈夫と思い申し込みました。

約4カ月後にアイメイト協会から連絡をいただき、家族4人の予定を合わせ迎えにいきました。面会室で人懐こくかけよってきたジュリアンの姿がいまでも印象に残っています。迎えの車に何の躊躇もなく飛び乗ってくれました。

家に着いてドアを開けると、まるで知っているかのようにリビングのある2階にかけ上がり、ジュリアンに用意していた長座布団に寝そべりました。

懐いてくれるのか心配していましたが、初めて会った人を信用し、自分の置かれた状況を受け入れる



順応性の高さに助けられました。幸いなことに食欲旺盛でおなかの調子を壊すこともなく、環境の変化に強いストレスを感じている様子はありませんでした。

一つ予想していなかったことは、うちに来て数時間後にジュリアン自ら妻を主人と決めて、じっと見つめ、後を付いていくことでした。トイレもお風呂の時もドアの前でじっと待っていました。金魚のフン状態でした。「ステイ！」と命令しても全く不服従でした。

「盲導犬、引退すればただの犬」という川柳があるそうですが、普通にペットとして飼われてきた犬とは、格段の違いがあると感じます。アイメイトとして身についた社会性は、引退した後もそのまま残っています。公共の場で迷惑がかかる行動をとることは決してありません。真面目で控えめで自制心があります。人の言うことをくみ取ろうとし、本当に賢く、優しく、穏やかです。

どうしたらこのような性質の犬になれるのかと驚くばかりです。アイメイトとしての重責を約9年間も担ってきたことへの尊敬の念も抱いています。

我が家に来た当時は、とても元気で足取りもしっかりしていたので、このまま家にいるのはもったいないと思い、特別養護老人ホーム訪問の活動やアイメイト後援会の募金活動に参加してきました。現役のアイメイトさんも来ているので、その隣にいて触れ合ってもらう役をしています。リタイア犬と伝えらると皆さん「がんばったね。第二の人生だね」と優しい言葉をかけて下さいます。

我が家に来てから約1年半はこのようにとても元気にすごしていました。

先月9月半ばごろより口臭が強くなり歯茎が腫れていましたが、食欲もあり深刻には考えていませんでした。かかりつけの動物病院を受診したところ、左の下顎の奥に腫瘍が見つかりました。

生検の結果「悪性」の可能性があり腫瘍を切除する手術を受けました。病理検査の結果は、「悪性神経鞘腫」という診断でした。腫瘍は取り切れていないので、早ければ2カ月程で再び増殖し次第に食べられなくなるそうです。

治療法は下顎骨を大きく切除するか、放射線療法と説明されています。今後は東大の動物医療センターを受診して治療法を決めることになりました。

リタイア犬を引き取るにあたり介護や看取りの覚悟はしていましたが、半年前の健康診断では血液検査の結果もすべて正常の範囲だったので、病気になるのはもう少し後のことだと思っていました。また、ゆっくりと老いて弱っていくことを想像していました。この悪性の診断をうけたときのショックはとても大きく、暗く沈み込んでしまいました。

ジュリアンは1回目の手術の後、食欲がなく足が弱くなり心配しました。食欲は徐々にもどりました。あまり歩きたがらないので体がつかったり足が痛いのなら無理に歩かせても可哀相だと迷いました。

リハビリ専門の動物病院を受診し、詳しく診察してもらった結果、関節は柔らかくて問題はなく、後ろ足の筋肉が落ちていることが問題だとわかりました。このままだと、もう一度手術になると歩けなくなる可能性があるといわれました。後ろ足の筋力をつける方法を教えてもらい、散歩では、上り坂や階段を利用し、家の中では小さな障害物を置いてまたぐように工夫したところ、短期間で筋力が戻ってきました。

今は体力も食欲も手術前の状態に戻ったので、これからの治療も乗り越えてくれるのではないかと希望を持っています。

ジュリアンは我が家に来て1年7カ月ですが、愛すべきかけがえのない存在になっています。犬と暮らす喜びを与えてくれ、家族をまとめてくれています。いつも穏やかで争いを好まず、過去にこだわることなく現実を受け入れ、不平不満文句はいわず、人の言うことを理解しようとし、ジュリアンにはこちらの方が学ぶことが多いです。

受診予約日が10月22日なので、これからどうなっていくのかわかりませんが、ジュリアンにとって一番いいと思える治療法を考え、できる限りのことをしていきたいと思います。

また、リタイア犬は、「新しい家でも愛情を受け幸せな余生を送っている」「病気になっても、十分な治療を受けお世話をしてもらっている」と、アイメイト使用者さんに感じてもらえる事を願っています。



【アイメイトを語る】

◎協会職員 神尾夏海さんの話

■ 厳しい先輩と家族に感謝

■ 次は、「歩行指導員・神尾夏海」として！

まさか、自分がアイメイトデーでスピーチをするなんて思ってもいませんでした。協会にいらっしゃる使用者のみなさんの温かい言葉や先輩方の厳しいアドバイスに支えられ今月でアイメイト協会に就職して丸2年が経ち、3年目を迎えることができました。小学校の時に盲導犬使用者の方が講演に来られ、初めて盲導犬という存在を知りました。大人になったら人の役に立つ仕事、盲導犬に関わる仕事がしたいと思ったのが最初のきっかけです。

そんな思いが気持ちの隅っこにある中、大学に進学し、4年で卒業したものの就職はせずに小さい頃から好きだった仮面ライダーの被り物のアルバイトをして過ごしていました。同級生が汗水流して働く中、自分は悪の組織と戦い汗水を流していました。

「いつまでもアルバイトをしている訳にはいかない」と思いながら、自分自身でも煮え切らない思いにいら立ちを感じながらも何となく日々を過ごしていました。

そんなある日、いつまでもぐずぐずしている自分を見かねた母から、「自分が思っているならやってみなさい」「自分のやりたいことをやりなさい」との声。

たまたまアイメイト協会が新規採用をしているのを見つけ、就職活動を始めました。説明会に来ているのは来年卒業する人たちばかりで、途中で来ているのは自分ともう一人。「これは厳しそうだな」と感じながら作文・面接と選考が進み、そして、最終面接の日となりました。

最終面接では自分の目の前に理事長、古性先生、大橋さんがすごい形相でこっちを見えています。さぞ難しい質問が来るんじゃないかとドキドキしていると、理事長から「ここは女性職員が多いけど女癖は悪くないですか？」と予想もしない質問。何て答えればいいのか一瞬頭の中が真っ白になりました。今振り返ると面接で何を喋ったのかもよく覚えていませんが、そのあと、あれよあれよと話は進み、結局内定を頂いた日から2週間くらいで職員として働き始めました。

いよいよ社会人としての第一歩、秋風が吹き始め



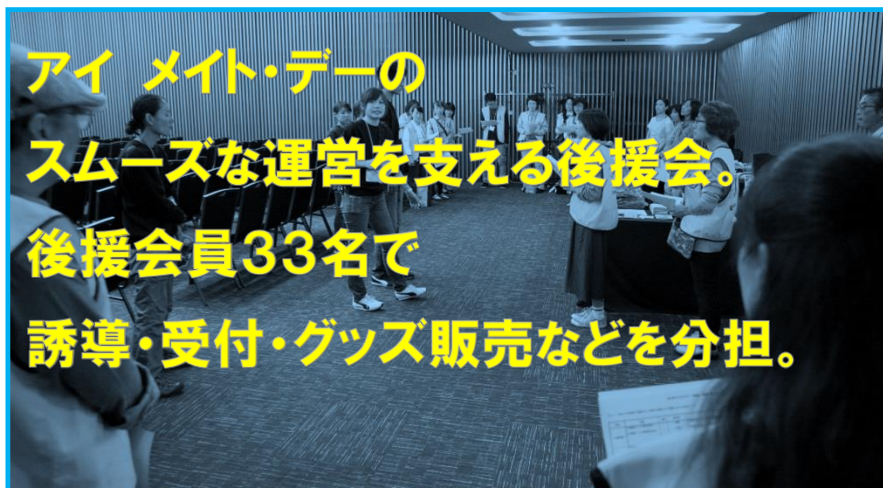
ていた10月1日が初出勤日でした。1日が終わって家に帰ると「自分が想像していたのとは全く違う…。自分はやっていけるのか？」と早くも社会の厳しさを痛感。覚えることは山のようにあり、考える暇もなくバタバタと1日が終わっていきます。3日目になると「もう無理だ」と思うようになり、早くも辞めたいと思いました。

そんな自分に追い打ちをかけるように、1カ月くらい経ったある日、夜中にお腹の激痛を感じ病院に行くと「急性胃腸炎」と言われて即入院。3日くらいフードを抜かれ、病室から富士山を眺めるだけの日々が続きました。しかも、入院した2日後くらいが自分の歓迎会の日でした。せっかく歓迎会を予約してもらっていたのに申し訳ない気持ちで病室で重湯をすすっていました。

そんなときに自分の支えになってくれたのが家族、特におばあちゃんです。心配して病院まで来てくれた時は思わず嬉しさとほっとした気持ちで家族のありがたさを感じました。25年間私を大切に育ててくれた家族にとっても感謝しています。

また、2年間ここまで私を見続けて下さっている協会の先輩方にも感謝しています。毎日厳しい御指導をいただき、横山課長代理からは屁理屈ばかり言っているから「屁理屈王子」だなど。原部長代理からはやることがギリギリの「ギリギリ星人だなお前は」と。野島マネージャーからは「そんなんじゃないつまで経っても結婚できないよ」と。日々そんな自分から抜け出すために毎日頑張っています。

そして1日も早く創設者の塩屋賢一前理事長のポリシーを理解し歩行指導員になれるよう努力していきます。次の機会に皆様の前でお話しさせて頂ける時には「歩行指導員・神尾夏海」としてご挨拶できるよう頑張っていきたいと思っております。



■ 「誘導」スタッフは20名
■ 竹橋駅構内から会場内まで誘導

アイメイト・デーには毎年、全国各地から、多くのアイメイト使用者が訪れます。「誘導」スタッフは開始時刻の2時間前に集合して、説明を受けてから配置につきます。昨年と同じ会場のため、経験を活かして協会とも協議してきました。

竹橋駅はホーム・改札・出口など、歩道は信号の有無など、犬のワンツー（トイレ）場所へ案内、建物入口から2F会場まで…。それぞれ要点があり、また全体の流れも把握しないとなりません。

誘導は初めてという方も数名いましたが、経験者共々大いに活躍しました。

■ 「受付」スタッフは4名
■ 使用者、来賓などを分担

受付業務も毎年恒例、アイメイト後援会がサポートします。今年は4名のスタッフが、使用者、来賓などと分担し、お名前を確認しました。

■ 「グッズ販売」は6名で担当
■ 『アイメイト・サポートカレンダー』も2016年版をいよいよ販売開始

会場へ入ってすぐ右のスペースに、グッズ販売のコーナーを設置しました。このグッズコーナーで、いまや恒例となったのが、新しい「アイメイト サポートカレンダー」のお披露目＆発売開始です。今年の表紙は、雪景色を背景に、「飼育奉仕」の時期の少し成長した子犬がモデルとなっています。

『アイメイト・サポートカレンダー』は、売上を協会へ寄付すると同時に、視覚障害者やアイメイトへの理解を深めていただくことも大きな目的です。そのため、毎年アイメイトに関する話題を扱った特集記事を掲載。今年は、初の国産盲導犬使用者、河相洸さんのインタビューが掲載されています。87歳の今もお元気な河相さんご自身による、共に歩んだ4頭のアイメイトのお話です。

この日のグッズ販売は、1日で約30万円の売上げとなりました。この利益は、全額後援会を通じてアイメイト協会へ寄付されます。



参加した後援会員に、
感想を伺いました。

VOICE

アイメイトを信じることの大切さ

草野 陽子さん

初めてのアイメイトデー。当日は後援会員の方だけで30名以上が参加されていて、初参加の方も多く安心しました。

私は会場内の誘導を担当致しました。アイメイト使用者さんを誘導させていただいて実感したのは、シンプルに分かりやすく伝えることの大切さと、アイメイトを信じることの大切さです。

お手洗いの入り口をお伝えする時など、私が口で「右に曲がって進んで、あと数歩…もう少し右…」などとおろおろしながら言うよりも、「右へ曲がってまっすぐです」とだけお伝えする方が、間違いなく安全にアイメイトが入り口まで連れていってくれるのです。

至らない誘導で不安を感じてしまった使用者さんかもしれないと反省し、今回の経験を次に活かしたいと思いました。

イベントの内容もとても楽しく、勉強になり、今後もますます協会の活動を支援していきたいと感じました。

初めてのお手伝い

内田悦子さん

私は地下鉄出口での道案内でした。たくさんのアイメイト使用者さんとアイメイトと、初めてお会いできました。誘導の際、どうしても口を多く出してしまい、もっとアイメイトを信頼すればよかったのかなと反省。そして、勉強になりました。

一般の方から道を聞かれることも多く、中には外国人の方からも聞かれました。(皇居はエンパイアパレスと初めて知りました…。)

近くの私立中で文化祭があり、中学受験をする家族が、親子でたくさん見学に来ていました。いつもよりかなり通行人が多かったのですが、アイメイトを見た女の子達が、「偉いね」「電車乗れるんだ」など、新鮮な驚きの声も聞けました。アイメイトと会った女の子達は、アイメイトの働きがとても心に残ったことと思います。いたらぬ私ですが、またお手伝いしたいです。

雰囲気がすごく温かくて参加しやすい

倉成瑞穂さん

私は後援会員になってから10年くらいになるけれど、ずっと会費を納めていただけでした。でも、何かお手伝いできることがあればと、今年の春の後援会総会に初めて参加してみました。みなさん犬をすごく好きな方ばかりだから、雰囲気がすごく温かいので、すぐになじめました。

そこで、その後、西武での募金活動に参加して、今日はアイメイト・デーに参加しました。いかにいろんな方たちが、いろんな立場からアイメイトの育成を支えていて成り立っているのかというのを理解できました。

今日は誘導のお手伝いで立っているときも、みなさん積極的な様子がわかったので、これからも協力していきたいです。後援会の雰囲気が本当に温かいので、知り合いがいなくても参加しやすいと思います。



募金箱設置キャンペーン!

アイメイトの一步をみんなで応援しましょう!

募金箱設置はアイメイトの啓発に大いに役立つボランティア活動です。

職場やお知り合いのお店などへ一歩踏み出して、置いていただけるか聞いてみましょう。

募金は貴重な財源だけでなく募金活動をする事でアイメイトと視覚障害についても理解を得る事が出来ます。

アイメイト後援会

募金箱設置者

アイメイト協会
アイメイト育成
歩行指導

設置を依頼される時は、募金箱説明書・協会リーフレット・会員証などを持参して、アイメイトの理解を得ましょう。取扱い方法は説明書に記載されています。設置者より集金のご依頼があった場合は、代理で送金することも可能ですが、原則として募金の送金は設置者をお願いしています。

設置例

店舗・会社・施設など多くの利用がある場所

- *動物病院
- *病院
- *会社
- *学校
- *レストラン
- *スーパー
- *コンビニ
- *ホテル
- *美容室
- ...

貸出例

一時的にイベントなどで使用

- *地域のお祭り
- *学園祭
- *企業の行事
- *街頭募金活動
- ...

アイメイト後援会オリジナル
「アイメイト募金箱」

大きさ: 底の直径14cm/高さ30cm

申し込み先: 鈴木薫まで

電話: 03-3878-7353

e-mail: eyemate-goods@jcom.home.ne.jp

募金箱の送料は無料です。

募金箱に同梱で、説明書・リーフレット 20 枚・郵便振込用紙がセットとなっています。



募金箱設置店紹介



私とアイメイト

公栄住宅㈱（茨城県古河市）

アイメイトとの出会い・・・私は元々犬嫌いでした。犬を見ると「噛み付くかも知れない」「追いかけられるかも知れない」という恐怖に怯えていました。しかし、当時入会していた茨城ライオンズクラブで、盲導犬への寄付活動を知る事になります。

活動の重要性を知り、また、世の中には目が見えない事により、不自由をしいられている人が、あまりにも多い事に気がつくことになります。

同時期になりますが、倫理法人会での「あいさつ運動」への参加がきっかけで、松澤夫妻との出会いがありました。その時、アイメイト候補の犬を大切に、家族の一員のように接している様子を見てびっくりしました。しかし、目的を聞くと、世の中の目の不自由な人の手助けをするという事でした。その内容は、想像していた以上の大変さでした。今までの私の考えが、180度変わるもので、この活動に賛同するキッカケになりました。

この事があってから、微力ながらお手伝いをしたいと考えております。ハンデを持つ人の為に役立つ事を、少しでもして行けたらと思います。



木村公一社長（中央）と家族

「ジョーク」と共に

（有）さかいや生花店（福島県喜多方市）

喜多方市で生花店を営んでいます。仕事に追われる毎日の中、我が家にラブラドルがやって来ました。名前は「ジョーク」（アイメイトとは関連がありません）。盲導犬を気に掛けるようになったのは、勿論「ジョーク」がきっかけです。その頃、「クイール」をTVや映画で見る機会があり、こんなに従順で信頼関係が成り立っていることを知りました。

それからは、視覚障がい者と盲導犬の関係についても少しずつ知るようになりました。手となり足となり心まで癒してくれる、なくてはならない存在に感動しています。



ジョークと共に、さかいや生花店のみなさん

喜多方のイベント『レトロ横丁』に参加されていた松澤さんとの出会いが募金箱を置くようになったきっかけです。すべては、我が家の愛犬「ジョーク」との出会いがはじまりです。

お店には、ペットを亡くされた方が、お花を買いにきて下さいます。そして、愛犬の話しながら募金をしてくれます。募金箱を見かけたお客様が帰り際に、つり銭を入れてくださるのを見ると私達もすごく嬉しくなります。

このようなことでしか協力できませんが、少しでもアイメイト育成の役に立てればと思っています。私達も気持ちはアイメイト協会の一員です・・・応援します・・・。

アイメイトに想いをこめて

やまとくグループ（茨城県境町）

私達はふだんの生活で、先が見える幸せな生活を送っています。傍らにいる盲導犬は、私達同様の行動がとれるよう頑張っています。その姿に感動を受け、盲導犬も使用者の方も共にいつまでも幸せな生活が送れるようにしてもらいたいと思っています。

アイメイトの活躍を願い、募金箱を設置しながら、皆さんと共に些少ではありますが、努力をさせて頂きたいと思います。

おつりを全部募金される方、そして、私自身も仕事のご縁一軒につき、100円協力するように心がけています。納めると、今日もいいことさせて頂いたと、一日最高の気分です。

これからも、募金の出来る環境を考え、協力をさせて頂きます。



石川 力社長と笑顔の支援者

やまとくグループは、(株)やまとく（お茶の製造・販売）/ (株)しんこう（葬祭・法事全般）/ セシモしんこう（葬祭・法事）として長井戸会館、山崎会館の運営/ 仏壇会館法事センターを運営しています。

レトロ横丁で出会って！

（株）河京（福島県喜多方市）

福島県喜多方市の（株）河京に、募金箱が置かれることになった経緯について、松澤より報告します。

喜多方市では毎年7月に『レトロ横丁』が開催されています。このイベントは、昭和30年代の良き時代を想いおこして、街をさらに活性化しようと、2日間にわたって行われます。

平成24年にある方との出会いで、アイメイトの啓発活動をさせていただく事となりました。平成26年に参加した際、実行委員長をされていた河京の佐藤富次郎社長とあいさつをする機会がありました。その時、「アイメイトの募金箱を置かせていただけませんか。」とお願ひしたところ、「わかりました。担当に話をしておきますから、すぐに持ってきてください。各店で協力します」という事になりました。

各店は、ラーメン館うまいもの館、めん屋河京、ラーメン館本館、ラーメン館猪苗代店です。今回はラーメン館本館を訪問し、写真取材させて頂きました。ありがとうございました。



ラーメン館本館の前で、笑顔のみなさん



このまでの行事活動

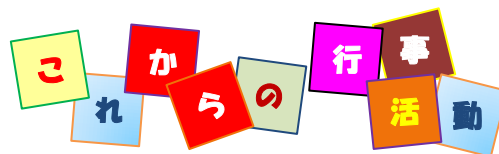
実施日	イベント	場所	参加後援会員・他(敬称略)
7/18(土)～19(日)	喜多方レトロ横丁	喜多方市ふれあい通り商店街	松澤 3
昭和へタイムスリップ！日曜はすごい人出でした。会場を彩る市民手作りの七夕飾りが来場者を出迎え。レトロモーターショー、昔懐かしい縁日、50以上のメニューが用意され昭和を知る人知らない人誰もが楽しめます。楽しい祭りの中でアイメイトの啓発ができました。			
9/6(日)	第3回チャレンジコンサート & 塩屋賢一とアイメイトの歩み展	茨城県とねミドリ館	松澤 3・大石・他 27 名
アイメイト使用者の大石亜矢子さん始め、幼稚園児のみんなで歌の共演。講演“ドナーは命のボランティア”でも、お客様に感動を持ってお帰り頂きました。広いロビーではアイメイトの歩み展パネルを展示して理解を深める事ができました。			
9/12(土)	聖心宮代祭	聖心女子大キャンパス	大熊・河原・鳥越
触れ合い犬のネディーは 12 才になり、毎年楽しみに会いに来て下さるお客様の為に、のんびりと長生きさせたいです。(大熊)			
9/20(日)	動物愛護フェア川崎	川崎市宮前区役所	島田・神代・小泉・竹内 4・小松 2・水野(玲)・菅谷・風間
9/20 からの動物愛護週間にあわせて、川崎市獣医師会の主催で行われます。アイメイトのデモンストレーションをはじめ、聴導犬も。また犬猫の譲渡会、縁日コーナーもあって賑やかなイベントです。当日は天候に恵まれ、大変好評でした。			
9/23(水・祝)	青山学院同窓祭	青山学院キャンパス	飯島 2・山田・武田・松澤 2・志賀・磯村・阿部
視覚障害の啓発活動をと、体験歩行・アイメイトクイズ・点字の名刺作りを、スタンプラリーにして回れるようにしました。そのことで、たくさんの子供たちがすべてを体験出来ました。小学 3 年生以下は、体験歩行が出来なかったのが 18 名しか参加できませんでした。			
9/23(水・祝)	ピンクリボンデー in くまがや	熊谷文化センター	篠崎・大山・小林・重竹・高橋・他 & 使用者 7 名
乳がん検診率 100%を目指す啓発活動に協賛という形で展示・販売をしました。秋晴れの下、啓発ウオークでは先頭を元気に歩く 7 頭のアイメイトは壮観でした。			
9/26(土)	川崎中央 LC 合同募金活動	JR 川崎駅構内	小松 2・水野(玲)・鈴木 2
この秋初めての募金活動は、川崎駅改札近辺で行いました。3 か月ぶりですが、永く来ていなかった様な懐かしさがあります。すっかり馴染みの地域なので、理解も深く、「仕事中は触れないのよね」「お仕事頑張ってるね」などの声を頂きました。			
9/27(日)	東京パイロットクラブ アイメイトチャリティコンサート	サントリーホール	井上・荒井・加藤・倉成・須網・他
プログラム第 1 部はアイメイト使用者、天野亨さんのテノール独唱に始まり、高橋雅枝さんのピアノ独奏、大石亜矢子さんのソプラノ独唱と続きます。お話「アイメイトと共に」は阿部裕子さん。そして箏アンサンブル演奏は“春の海”から“タンゴ”まで。第 2 部は恒例のオペラコンサートと豪華なラインアップ。終わりにアイメイト協会へ寄付金の贈呈で、黒田清子さんと記念撮影も。			
10/4(日)	川崎橋 LC 合同募金活動	JR 川崎駅構内	富澤 2・水野(晴)2・小松 2・水野(玲)・長谷川・鈴木 2
改札近辺と、東口出口の 2 か所に分かれて行いました。募金の成果は、人出の多さより通路幅などの影響が大きいと解りましたが、働く現役のアイメイトが参加する事や、リタイア犬などの触れ合いで、一般の方の理解を得ることが大事です。			
10/10(土)～11(日)	古河関東ドマンナ祭り	茨城県古河市中央運動公園	松澤 3・他 19 名
恒例のお祭りに、チームで多くの人数が活動しました。今年はブースの場所が変わりましたが、人の流れが多く、沢山の人に来て頂きました。2 日目が雨という事が少し残念でした。来年に期待します。			
10/11(日)	光が丘 LC 合同募金活動	練馬区光が丘スポーツ公園	小島・鈴木 2
初めて参加の“光が丘地区祭り”で、LC のお手伝いに協会と一緒に参加しました。近隣の後援会員も犬 2 頭と共に楽しく活動出来ました。駅から公園への“ふれあいの径”通路で、人通りも良く好ポイントが幸いでした。練馬区などの後援でふるさとのコミュニケーションを図ります。アイメイト協会も古くからの地元ですね！たくさんの交流を深める事が出来ました。			
10/13(火)	浅草 LC 合同募金活動	浅草近辺	長谷川・小松 2・水野(玲)・鈴木 2
2 回目の浅草雷門付近での募金活動。今回は 2 か所に別れ、雷門向かい側の浅草文化観光センター前と東武浅草駅前です。外国人向けの募金ポスターを 3、4 か国の言葉で用意されて、さすがに国際的な街だと再認識した次第です。			
10/17(土)	江東区民祭り	江東区木場公園	藤井 2・富澤 2・溝井 2・長谷川・中村 2・鈴木 2
開始時の小雨はだんだんと止み、終盤は日差しも出て人出も増えた。触れ合い犬が 5 頭揃ったところから足を止める来場者が多かったが、翌日のアイメイトデーを控え、早めの撤収となったのは残念。触れ合いのアンリ・アーノルド・シェリー・ベルガ・ジョー～有難う！			



実施日	イベント	場所	参加後援会員・他(敬称略)
10/18(日)	アイメイトデー	TKP ガーデンシティ竹橋	
(詳細は特集ページ)			
10/20(火)	明治神宮崇敬会 わかば会研修会	明治神宮会館	佐藤・鈴木 2
お馴染みのお客様が多い中、リピーターからグッズの感想も伺えて大いに参考になります。短時間の販売がいつそう盛り上がります。			
10/24(土)	馬場先門 LC 合同募金活動	日比谷公園	鈴木 2
“日比谷公園ガーデニングショー2015”のイベントにライオンズクラブが出店。いつもの街頭募金と異なり、花と緑の中でわんに連れの来場者も多く、楽しい活動が出来ました。			
10/31(土)	京橋 LC 合同募金活動	銀座数寄屋橋	大山・小松 2・水野(晴) 2・水野(玲)・藤井・大西・長谷川・鈴木 2
久しぶりの銀座通り、この日はハロウィンでも仮装の若者は見当たらず大人の雰囲気。観光バスが常に行き交い、スクランブル交差点も買い物風の人々が溢れていました。陽が落ちる頃は冷たい風で犬達も少し寒そう。季節の移り変わりは募金活動と共に！？			
11/1(日)	木のくに ときがわまつり	埼玉県ときがわ町	篠崎・山田・松澤 2・他使用者 2
晴天で山間の町のイベントが多くの人出で賑わいました。地震体験にアイメイトも！嵐山玉川 LC さんがコーヒーの売上を募金に♪			

<委託にてグッズ販売のご協力を頂きました>

- *10/ 3 東京学館浦安中学校・高等学校 橘華祭
- *10/10 西武渋谷店 盲導犬ふれあいキャンペーン
- *10/25 下田市ふれあい広場



実施予定日	イベント	場所
11/8(日)	城東 LC 合同募金活動	上野公園
11/14(土)	川崎多摩川 LC 合同募金活動	JR 川崎駅構内
11/21(土)	同窓会研修会	アイメイト協会
11/22(日)	青葉台福祉祭り	横浜市青葉台地区
11/28(土)	川崎中央 LC 合同募金活動	JR 川崎駅構内
12/26(土)	山田雅人 語りの世界 東京城東 LC 主催(チラシ同封)	亀戸カメラホール *お手伝い募集！(鈴木)

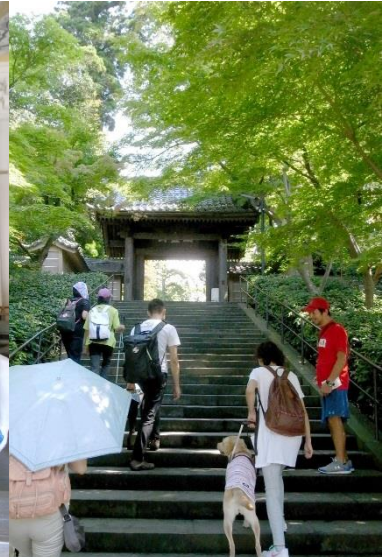
*行事の予定は変更になる場合があります。参加の際は鈴木会長までご確認ください。(03-3878-7353)



江東区民祭り

パイロットクラブ

木のくに ときがわまつり



9月12日(土) 秋の北鎌倉ミニツアー

初開催の
ご報告

- ・円覚寺参拝と境内庭園散策
- ・のんびり大の字ストレッチとドッグヨガ体験
- ・アロマハンドマッサージ体験など



心身ともにリフレッシュ！ 日光と爽やかな風を感じて

参加したアイメイト使用者 安藤美紀子さん(茅ヶ崎市在住)から感想をいただきました

9月12日(土)、北鎌倉ミニレクに参加しました。今回のレクは、千葉市のアイメイト使用者である久我さんの声掛けにより行われ、アイメイト使用者3名を含む7名が参加しました。

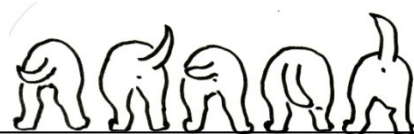
当日の天気は、秋晴れとなり、気持ちの良いレク日和となりました。北鎌倉駅に集合した後は、座禅で有名な円覚寺を参拝しました。その後、今回指導していただいた杉浦ご夫妻が開設した屋外型フィットネススタジオ「テラススタジオ121」に向かいました。そこではまず、アイメイトの不適格犬のナナちゃんがみんなを出迎えてくれました。テラススタジオでは、ウッドテラスで、ストレッチとヨガの体験をしました。周囲を緑で囲まれた開放的な屋外でのヨガは、日光と爽やかな風を直接感じることができ、本当に気持ちが良く、心身ともにリフレッシュできました。

こちらの施設は、私の住む茅ヶ崎から30分ほどと近くにあり、屋外でのヨガ体験がとても気に入ってしまいました。今後もぜひ利用したいと思っています。今回のレクを企画してくださった久我さん、そして私たちのサポートをしてくださりました皆様、本当にありがとうございました。

アイメイト使用者同士の気軽な交流の機会に

今回のレクを企画したアイメイト使用者 久我裕介さんから、きっかけを伺いました

5年前、初めてアイメイトと出会って、「これで自由自在にどこへでも楽々出かけられる！」とスタートしたアイメイト歩行でしたが、自宅に戻ってからが大変でした。歩行指導中は上手くいっていたアイメイトとの関係性が崩れ始めて、こんなはずではと悩む日々が続きました。協会指導員のフォローアップも繰り返し受けて何とか頑張っていました。他の先輩アイメイト使用者の経験談なども聞いてみたいという気持ちがありました。しかし、当時はまだアイメイト使用者の知り合いも少なく、そうした機会がなかなか持てずにいました。その後、少しずつ他のアイメイト使用者と知り合うにつれて、もっと気軽に交流する機会を増やせたらいいなあと考えるようになりました。そうした思いから、今回の企画を応援してくれる仲間とともに準備を進めました。そして、杉浦夫妻のご協力のもと、初のイベント開催にまでたどり着きました。アイメイト使用者同士が気軽に交流できる場が、これからもどんどん増えてほしいと思います。



アイメイト卒業生人数(2015年7月～10月)

期	卒業日	人数
第434期生	7月11日	4名
第435期生	10月3日	4名

【累計 1,276名】

アイメイト実働数

262組

(2015年10月31日現在)

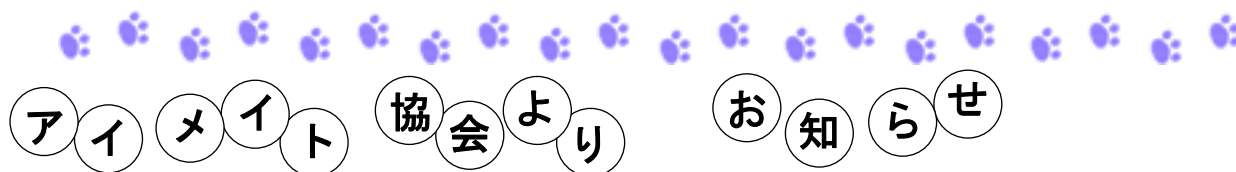
《卒業予定》11月以降、下記のクラスが予定されています。

第436期生	11月7日	4名
第437期生	12月12日	4名

全国の盲導犬 実働数

984組

日本盲社会福祉施設協議会発表
(2015年3月31日現在)



アイメイト第一号使用者

かわい きよし
～河相 冽さんを訪ねて～

9月2日・3日、歩行指導員・研修生が、アイメイト第一号使用者(*)である河相冽さんを訪ね、お話をうかがってきました。2016年のアイメイトサポートカレンダーの特集ページでも写真が掲載されましたので、ご存知の方もいらっしゃるでしょう。今回の協会だよりは、そのときの様子をレポートします。

*日本の国産盲導犬第一号はアイメイト第一号です。



河相さんを囲んで

■「パイオニア的存在の方から、お話をうかがえたら…」

仕事がひと段落した事務所。新人の研修生が日報を書いているところで、ひとりの歩行指導員が後輩たちに向け、さまざまな話やアドバイスをしていました。

アイメイト協会の訓練について、創設者・塩屋賢一がゼロから育成方法をつくり上げたこと。協会の訓練がどれだけ視覚障害者の歩行問題に主眼をおいたものであるか(犬を訓練するための訓練ではない)、その実用性の高さ。そして話題は第一号ペアの河相冽さんにも及びました。

日本の社会で盲導犬が認知されていない時期に使用者になることを決意した河相さんの心構え、河相さんと塩屋賢一の出会。河相さんに続いた使用者のみなさんの社会への働きかけや、協会を支えてくださる方々がいつも共に歩んでくださっていることなど――。

「パイオニア的存在の方から、お話をうかがえたら」。指導員の声を受けて理事長が河相さんに連絡をとり、今回の訪問が実現しました。

■臨場感あふれるエピソードと当時の思い

9月2日・3日、協会職員は2グループに分かれて、静岡県浜松市の河相さんのもとを訪ねました。

約束の時間は1時間。まもなく88歳になられる河相さんは、塩屋賢一との出会いや歩行指導の様子など、さまざまなエピソードを、わかりやすく、まるで昨日のことのよう臨場感あふれる言葉でお話くださいました。

国産盲導犬第一号の誕生の瞬間については次のように語っています。

「チャンピイは覚えるのが早く、能力が高いということは、歩いていて実感しました。歩行訓練に入って10日ほどたったころ、『20分ほど歩いたところに、池上の郵便局がある。ひとりで郵便局に行って切手を買うように』という指示が出ました。私としては、その指示を待っていました。それまではいつも塩屋さんが後ろからついてきていて、チャンピイもそれを承知していましたから、チャンピイの本当の実力というものがわからなかったんです。

近くまで行って人に尋ねました。指示通り、ちゃんと郵便局のドアに着いた。中に入って切手を10枚買って、塩屋さんの待っている私の家まで帰りました。そしてポケットから1円切手を出して振ってみせました。彼は飛び出してきましたね、お互いにどちらともなく手を取り合って、『盲導犬が誕生したね』と喜びあったことをこの前のことのように覚えています。これで本当に日本に盲導犬が誕生したんだと感慨深いものがありました」

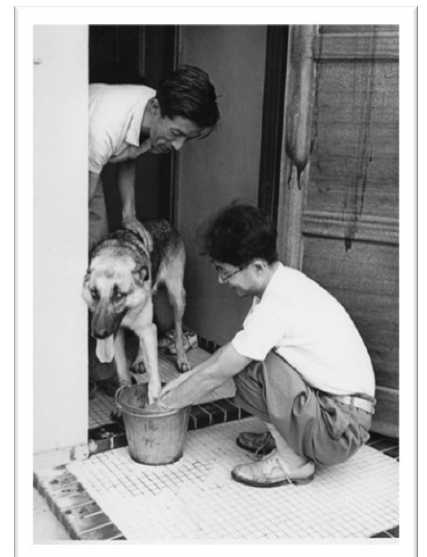


■自ら街を歩いて啓発活動

当時、河相さんは滋賀県彦根市の盲学校で教鞭をとっており、彦根に戻ってからも、ペアへの“フォローアップ”は続きました。

「翌年(1958年)の冬、塩屋さんは私に黙って、通勤の様子を観察しに来ました。朝早く、声をかけられてびっくり、おばけが出たんじゃないかと思いました(笑)。夜行列車でやってきたんですね。そのくらい塩屋さんという人は、ひとつの物事に対して誠実に、徹底して追求をなさる方でした」

河相さんは週末、なるべく街に出て多くの人たちと触れ合ったといいます。「最初は大きな、怖い犬と歩いていると言われました。できるだけ街を歩いて、チャンピイの能力の高さを見てもらいました。そうしているうちに、だんだん盲導犬とはどういうものかがみなさんに伝わっていったのです。彦根にいた間は入店を拒否されたことは一回もありませんでした」



足を洗って貰うチャンピイ

今、改めてアイメイトとの生活を振り返って、「アイメイトは私の生活に、はかりしれないものを与えてくれました。アイメイトがいたから私は毎日外に出て、学校も勤め上げることができました。今後もアイメイトが社会に寄与していくことを心から願っています」と語る河相さん。若い研修生たちの質問に答え、仕事で行き詰ったときの乗り越え方もアドバイスしてくださり、力を与えていただきました。

2日間にわたり、ご対応くださった河相さんに厚く御礼申し上げます。



※議事抄録に掲載のイベント等については役員会開催時点での内容となりますので、詳細は「これからの行事」・HP等でご確認下さい。

6月27日（土）（6月度役員会） 於：アイメイト協会

- 1) イベントの報告と予定について情報交換
- 2) アイメイトデーについて集合時間や後援会の役割等について確認。
後援会のスピーチは井上裕子さんに依頼。スピードくじの後援会からの賞品は宝くじ。
- 3) チャリティライブ…12月26日（土）に東京城東ライオンズクラブ主催で「山田雅人 語り
の世界」を開催。カメラアホールにて。アイメイト使用者他視覚障害者は無料。
- 4) 協会より、歩行指導クラスの予定、職員の雑誌掲載等について報告。
- 5) 募金とグッズ販売実績について報告。新グッズはアイメイト柄の手拭い。
- 6) ミニ通信にハーネスについての記事を掲載してはどうかとの提案あり。
- 7) 退会に関する規約について提案あり。次回以降に検討する。

7、8月は定例役員会は開催せず

9月5日（土）（9月度役員会） 於：アイメイト協会

- 1) イベントの報告と予定について情報交換
- 2) アイメイトデー…時間の確認等。参加予定人数等がまだわからないので、詳細については次回。今年は終了後の同窓会懇親会は無し。
- 3) 協会より歩行指導クラスの予定等。
9/2、3日の2回に分けて、職員全員が国産盲導犬第一号チャンピイの使用者であった河相渕さんを訪問し、お話を伺った（※協会だよりのページ参照）。
- 4) 募金とグッズ販売実績について報告。新グッズ…はせがわかこさんイラストの手ぬぐい。

10月3日（土）（10月度役員会） 於：アイメイト協会

- 1) イベントの報告と予定について情報交換
11/21（土）に同窓会の研修会あり。後援会よりお手伝い3名。
- 2) アイメイト募金について報告。
- 3) アイメイトデーについて…スタッフの集合時間は11時。誘導は11:30～13:00。
その他受付・グッズ・くじ担当等を確認。
- 4) 協会より…歩行指導クラスの予定、および退職者の連絡。
- 5) グッズ…新グッズの手拭いが入荷（@¥800）。2016年カレンダーも完成（@¥1000）

東京城東ライオンズクラブ主催

アイメイトチャリティライブ

山田雅人かたりの世界

盲導犬の父 塩屋賢一物語



落語でも漫談でも一人芝居でもない、
マイク1本とスポットライト一つの話芸で
感動の人間ドラマを語ります。

たくさんの方のお越しを
お待ちしております♪

※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

日時 2015年12月26日（土）

15:30 開演（15:00 開場）

場所 亀戸カメラアホール

料金 3,000 円（全席自由）

連絡先 鈴木薫 03-3878-7353

eyemate-goods@jcom.home.ne.jp



インターネットラジオでアイメイトを紹介！

後援会員からのお知らせ

はじめまして。今年の春より後援会員になりました、草野陽子と申します。

現在、**本多陽子**という名義で、**練馬放送というインターネットラジオ局**※にて番組制作をさせて頂いております。

この度、その番組内でアイメイト協会との連動コーナーを、月一で設けさせて頂くことになりました。

協会のご協力のもと、後援会員である私の視点も織り交ぜながら、アイメイトについてや協会の活動についてお話させて頂きます。まだまだ小さな規模のラジオ局ですが、同じ練馬区を拠点とする団体として、アイメイトの啓発活動に少しでもお役に立てますと幸いです。

練馬放送インターネットラジオ

♥「コトノワラジオ」パーソナリティ 本多陽子

アイメイトコーナー

アイメイトのしっぽのわ! (毎月第一日曜日)

「コトノワラジオ」放送スケジュール

毎週日曜日 10:30~10:58 / 17:00~17:28(再)

毎週水曜日(再) 19:00~19:28 / 21:30~21:58



※インターネットラジオとは？

「ラジオ」と言っても、電波ではなくインターネットを利用した音声配信・音声放送のことです。

パソコンやスマートフォンでアプリをダウンロードすれば聴くことができます。



Google play



iTunes

聴取方法

◆パソコンから

練馬放送ホームページにアクセス

トップページより聴取方法を選択

<http://nerimabroadcast.jp>

◆スマートフォン・タブレットから

iPhone、iPadなどのiOS端末の場合

App Storeで「TuneIn Radio」アプリを

ダウンロード(QRコードもご利用下さい)

Android OS 端末の場合

Google Playで「TuneIn Radio」アプリを

ダウンロード(QRコードもご利用下さい)

共通

1、TuneIn Radio アプリを起動して「練馬放送」を検索

2、再生ボタンを押して数秒待つと番組が聴こえてきます

2015年7月から10月までに入会された新会員さんです。

どうぞよろしくお願いします！

竹内 いづみ (たけうち いづみ) 東京都目黒区

石井 かほり (いしい かほり) 東京都小金井市

堀内 知佳 (ほりうち ちか) 東京都台東区

松浦 ひとみ (まつうら ひとみ) 東京都小金井市

高橋 千鶴子 (たかはし ちづこ) 神奈川県横浜市

Susan James (スーザン・ジェイムズ) 埼玉県上尾市

(入会日順、敬称略)

■会費未納の方へ・・・お振込みのお願い(振込用紙が同封されている方のみ)

◆本年度会費をまだ納めていない方は、同封の振込用紙にて至急お振込み下さい。

年内に納付の無い場合は自動退会となります。

◆年会費 2,000 円 ◆対象期間 平成 27 年度分(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月)

新入会員は、初年度は年会費無料です(ミニ通信は送付)。お知り合いやお友達をお誘いして、気軽に入会していただき会員を増やしましょう。 ※入会後に初めて迎える4月からの新年度分より年会費が必要となります。

年会費

編集担当

福永達子 溝井祐樹 鈴木節子 小林亜衣 富沢ゆき子 高山 滋

松澤 諭 内田悦子 大村尚徳 NEW! 草野陽子 イラスト協力 広根良子

※編集スタッフ
音訳スタッフ
募集中！

ご意見・ご要望・原稿の投稿は下記アドレスまたは電話・FAX へ

福永達子 e-mail : zoo_t.fukunaga@nifty.ne.jp

TEL&FAX : 03-3385-3694

鈴木節子 e-mail : eyemate-goods@jcom.home.ne.jp

TEL : 03-3878-7353

FAX : 03-3675-8588

ミニ通信に使われているカット・イラストは他に転用しないで下さい。
ミニ通信以外の目的に使用する場合は、作者の許可が必要な場合があります。

発行人：アイメイト後援会

編集人：福永 達子

発行所：〒177-0051 練馬区関町北5-8-7

(公財)アイメイト協会内

TEL : 03-3920-6162

FAX : 03-3920-6063

<http://www.eyemate-support.org/>

アイメイトサポートグッズショップ

コットンショール

綿 100%
ふんわり優しいシワ加工
季節を問わずにご使用できます。
45cm×180 cm(シワ加工状態)
¥1,500



しっぽが揺れる ピンブローチ

縦 2.5cm
金/銀
各 ¥800



2 頭ラブ携帯ストラップ

犬の体長 2.5cm
イエロー&黒/茶&ピンク
各 ¥1,000



スマホブラグ付き ラブチャームストラップ

横 3.5cm
チェーンの長さ 20cm
¥800



フック付き
キーホルダー
小ぶりな三連タイプ
イラスト部分直径 1.9cm
¥600



サブトートバッグ

刺繍・ビーズ・リボンをちりばめた
おしゃれなバッグ
マグネットボタン止め
裏面にファスナーポケット付き
裏地と同柄の巾着も付いています。
幅 23×高 20×マチ 10.5cm
本体:綿 100%/持ち手:合成皮革
¥1,900



写真の茶色のみ。
緑色は完売しました！

本革ハンドストラップ

色:金ラブ/銀ラブ
犬の体長 2.5cm
金/銀 各 ¥1,000



ミラークロック

9 cm×6cm
鏡下部にデジタル時刻表示
緑/青/オレンジ 各 ¥800



しおり

ステンレス製
直径 3cm
¥200



リバーシブルマグバー

両面使用可マグネット
15cm×4 cm
¥400



シール

1 シートに 20 枚
A5 サイズ
15 cm×21cm
¥200



グッズのお申し込みは裏表紙参照＊お買上 2,000 円以上は送料無料（カレンダーも含む）

＊カレンダーのみの場合は、1 部 1,000 円から送料無料です＊

ネットショップは「アイメイトグッズ」で検索！

貯金箱

高さ 18cm
陶器製
¥800



手編みストラップ

縦横 4.5cm
¥600



手編みキーカバー

ラブ縦 5cm、横 4.5 cm
¥800



手編み鉛筆カバー

カバー縦 4cm
¥800

ラブマスコット

体長 15 cm
チェーンの長さ 16 cm
ボールチェーンでバッグや
ポーチに！
足の裏に肉球の刺繍
黒/白/茶 各 ¥1,600



縫いぐるみ あいと

取り外せるハーネス付き
鼻から尻尾まで 30cm
¥3,800

レザー

キーホルダー

牛革製
リングの直径
3cm
¥1,000



ナイロントートバッグ

絵本作家 はせがわ かこ さんのイラスト
優しいラブの横顔に癒されます
厚地のナイロン生地 & 裏地付き
横 36~39×縦 33×底マチ 7cm
(A4 ファイルが入ります)
持ち手 長さ 52cm
¥800



NEW!

リタイア犬ファニーの手ぬぐい

絵本作家 はせがわ かこ さんの愛犬ファニーがモデル
綿 100% 反応染めの柔らかな手触り
長さ 90×幅 33cm
¥800

★ ほかにも いろいろ ★

クリアファイル 2 枚組 A・C・D・E・F 各 ¥300

ミニレター子犬イラスト青・写真黄 各 ¥300

写真エコバッグ ¥1,500

イラストエコバッグ ¥600

ミニタオル 赤・青 各 ¥300

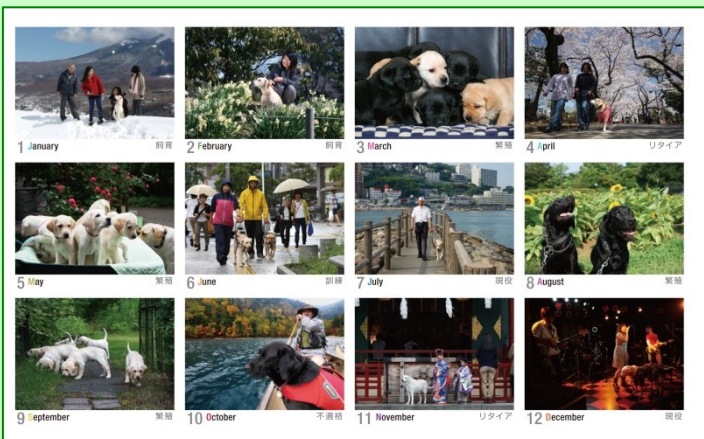
ハーネスラブピンブローチ 銀・銅 各 ¥500



2016 アイメイト サポートカレンダー



アイメイトの誕生からリタイアまでの様々なステージが各月に登場！
 特設ページは、初の国産盲導犬使用者の河相測さんのお話を掲載
 A3 見開きサイズ 13 枚の中綴じ仕様／透明プラスチックのホルダー付き
 PHOTO：内村コースケ／監修：（公財）アイメイト協会／制作販売：アイメイト後援会



初の国産盲導犬使用者、 河相測さんと歩んだ 4頭の犬たち



1957年に誕生した国産盲導犬第1号「チャンピイ」の使用犬、河相測さんは、その後も続けて3頭のアイメイトと歩きました。
 アイメイト歩行から引退し、87歳になった今も、パイオニアとしての経験を語り続けています。
 今年(2015年)9月にも、アイメイト協会の若い視覚障害者ボランティアの訪問を受け、協会創設者でチャンピイの生みの親、塩屋賢一とのエピソードなどを伝えました。
 今回は、最近の河相さんのお話の中から、チャンピイをはじめとするパートナーの4頭のアイメイトについて語った内容を紹介します。

視覚障害者と犬

塩屋賢一の引退、歩行指導を終了した河相さんとチャンピイは、まず、東京から長野の河相さんの責任者である塩屋先生の手で育てられました。河相さんは、その当時、盲導犬の訓練を受けたばかりで、チャンピイの母は、「日本犬」として、河相さんとともに長野県民校の盲導犬学校へ入りました。チャンピイは12歳でフィラリアで亡くなるまで、河相さんのパートナーとして活躍しました。その後、河相さんはチャンピイの子犬「ロイ」を飼育し、現在は、ロイ、1973年からアイメイト協会で「盲導犬」に代わり「アイメイト」の役割を担うようになりました。また、犬種がジャーマンシェパードからラブラドル・レトリバーに変わって、河相さんもこうした変遷の中で、3頭の犬と歩きました。河相さんにとって、犬はアイメイトの仲間です。河相さんにとって、犬はアイメイトの仲間です。河相さんにとって、犬はアイメイトの仲間です。

チャンピイは盲導犬

そして、チャンピイについては次のように語ります。「みんなそれぞれ個性がありますが、総合的な盲導犬としての能力は出ておらず、やはりチャンピイが一番です。一言で言えば忠実、忍耐、利発力、犬格、犬格といったもので、チャンピイはすべてに優れていました。自分と別れてこれらから犬格に行動できる犬でした。忍耐、利発力も高かった。もちろん、塩屋さんの訓練の成果でもあります。チャンピイの生みの親の塩屋先生は、その点で、日本の盲導犬の歴史にとって、チャンピイが果たした役割は大きなものになりました。」



カレンダーのご注文は1部から送料無料！
 TEL：03-3878-7353 / FAX：03-3675-8588
 e-mail：eyemate-goods@jcom.home.ne.jp
 アイメイト後援会 グッズ担当：鈴木節子

お支払い方法
 カレンダーに同封の郵便振込用紙にて振込手数料無料

～収益はアイメイト育成に役立てられます～
 価格：1,000円